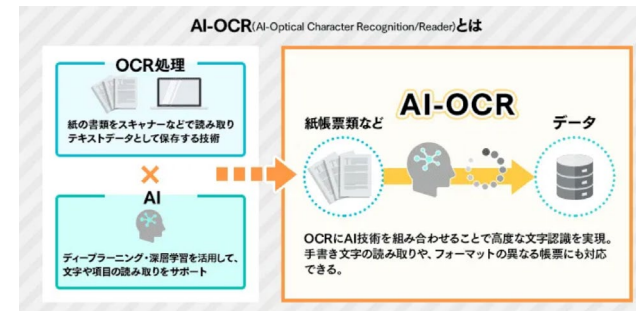


AI-OCRって実際どうなの？

AI-OCR実証実験レポート



① あいな税理士法人 日本橋支店
代表税理士 高山和子

2025年9月11日 会計事務所博覧会2025

氏名	高山和子
所属	あいな税理士法人 日本橋支店 代表税理士&オフィスたかやま行政書士法人 & ITコーディネーター協会 & (NPO)ITCちば経営応援隊
略歴	税理士、行政書士、ITコーディネーター（経済産業省推進資格）認定番号 9029592020C、弥生会計、給与認定インストラクター 認定番号 TOK105686、マネーフォワード検定合格 freee 認定アドバイザー

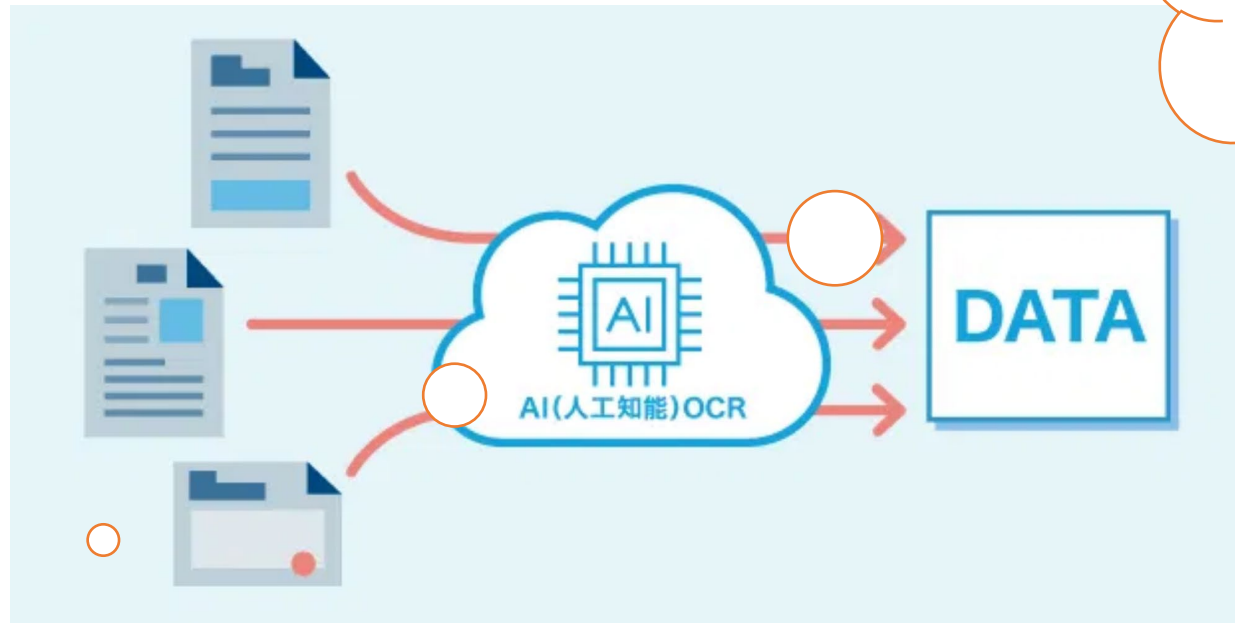
参加事業	東京都のIT専門家登録 東京都DX、生産性向上IT専門家 デジタルナビゲーター事業、商工会議所 政策指導員 IPA登録サイバーセキュリティプレゼンター 共通EDI推進サポーター
------	--

実績	DX補助金、テレワーク補助金、IT導入補助金、ものづくり補助金申請ほかサポート 補助金関連の総件数 150件以上 東京都のIT専門家と個別でのITサポート総件数100件以上
----	--

素朴な疑問から出発

- **AI-OCRって本当に役立つの？**
- 「人手を減らせるの？」
- 「精度は信用できるの？」

不安を
解決



AI-OCRとは

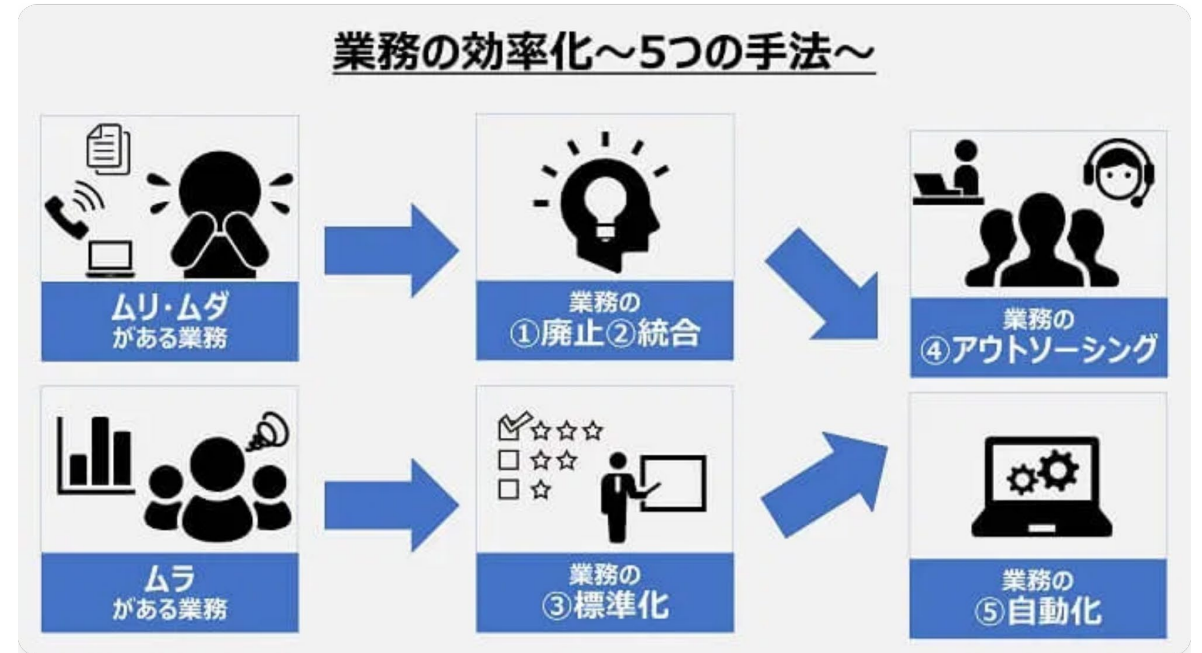
- 人工知能技術を活用した光学式文字認識システム
- 手書き文字や複雑なレイアウトも高精度で認識
- コンテキスト理解による誤認識の自動修正



- 使えば使うほど精度が向上する学習能力

背景：人手不足と業務の現実

- 慢性的な人手不足
- 膨大な入力作業が発生
- 慣れない人材では時間がかかる



- 突発的な退職で業務が滞るリスク

実証実験の概要



目的 紙と人手をどこまで減らせるか

方法 複数のAI-OCRツールで領収書・通帳を読み取り

メーカー名は伏せて比較

検証指標 読み取り精度 修正コスト 業務削減効果

AI-OCR テスト資料

- 通帳（スマホの写真）
- 通帳（スマホの写真でぼやけている）
- 手書き領収書
- カード明細
- レシート



No. 000206

領 収 証

高山和子様

¥ 1,200- (非課税)

但し 1. 設立届手数料 ¥ 10,000
2. 従たる事務所設置届手数料 ¥ 10,000
3. 登載事項変更手数料 ¥ 2,500
④ 社員資格証明手数料 ¥ 1,200

上記の通り領収致しました

令和 7 年 6 月 24 日

東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目10番6号(東京税理士会館)
郵便番号 151-0051

東京税理士会

電話 03 (3356) 4461 (代)



AI-OCRの種類と精度比較（ハードセット）

	A社	B社
手書領収書	認識せず	部分認識
ぼやける通帳	認識せず	部分認識
カード明細	設定必要	設定必要
業務削減	40%削減	40%削減
従量料金	なし	あり

AI-OCRの種類と精度比較（ハードセット）

ポイント	A社	B社
良い点①	従量料金なし	精度意外とよい
良い点②	ソフト連携がいい	補助金利用コスト低
残念な点	全体のコスト高	従量料金
おすすめ事務所は	物量をする事務所	低コストで精度の高いAI-OCR使える

AI-OCRの種類と精度比較（ソフトタイプ）

C社（数分待ち時間）

D社（翌日以降）

手書領収書

一部修正

一部修正

ぼやける通帳

認識せず

部分認識

カード明細

修正必要

認識される

業務削減

40%削減

40%削減

従量料金

あり

あり

AI-OCRの種類と精度比較（ソフトタイプ）

ポイント 概算料金	C社（数分待ち時間） 1万前後	D社（翌日以降） 1万前後
よい点①	その場でできる	人間も修正で精度高
残念な点①	カード明細できない	売掛金認識できず
残念な点②	ソフトにインポート	ソフトにインポート、 翌日できる
おすすめ事 務所は	ハードなしで低料金、 快速で作業したい	精度重視で小さく始 めたい

RPAソフトでの業務改善

RPA（Robotic Process Automation）ソフト
人間がパソコン上で行っている定型的な作業を
「ソフトウェアのロボット」が代わりに自動実行
してくれる仕組み（ツール）のことです。

- 1, [ZOOM予定登録メール作成ロボット](#)
- 2, [e-Tax申告お知らせダウンロード](#)
- 3, 達人シリーズ新規設立登録
- 4, 決算終了後の弥生会計で繰越、仕訳日記等、元帳保存



ソフト、システム選び方と実例

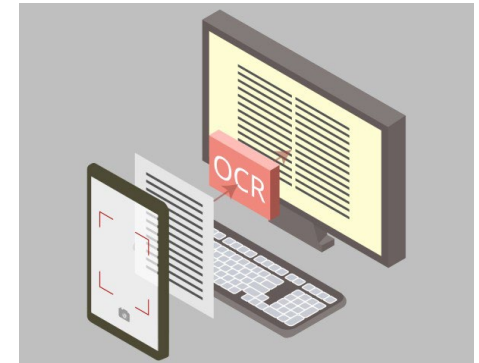
- 電話サポート対応があるか
- 大勢が使っているソフトはバージョンアップも多い
(業界シェアをみる)
- 必ず数社比較自分で触ってみる
- コストは小さくはじめていく
- AI-OCRだけでなく、全体の業務効率を考える
- 第三者の意見をきく
- (ITコーディネータ、
東京都の専門家ほか)



まとめ・提言

- AI-OCRは「万能」ではないが「強力な相棒」
- 精度8～9割でも十分価値あり
- デジタル化は人材不足時代のリスク対策
- 始めない理由はない：小さく始めて効果を実感
- デジタル化と業務フロー見直しはセットではじめる
- IT投資の費用はなるべく補助金利用、東京都の事業に参加してみる
- おすすめは 東京都産業労働局

デジタル技術導入促進ナビゲータ事業



ご清聴ありがとうございました



あいな税理士法人 日本橋支店

代表税理士 高山和子

ITコーディネータ、行政書士

資料をダウンロード→

